

新型コロナウイルス感染症への豊中市議会としての対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、本市におきましても、小・中学校の休校、公共施設の休館、市主催イベントの中止、延期などの対策を行っているところです。

このような状況の中、本市議会は令和 2 年 3 月定例会の会期中であり、本会議・委員会を予定しております。

会議の開催について議論を重ねましたが、3 月定例会は、次年度予算等を審議する重要な会議で、審議が滞った場合には、令和 2 年度予算の確定や執行に支障をきたし、ひいては市民生活に大きな影響を及ぼすおそれがあります。このことから、本市議会においては、別紙の対策を講じたうえで、当初予定通り本会議・委員会を開催することとしました。

なお、この決定は、現時点のこととありますので、今後の状況の変化によって再度検討をすることとしております。

また、本会議・委員会はインターネット中継を行っておりますので、ご利用いただき、議場での傍聴は控えていただきますよう、重ねてお願いいたします。

令和 2 年（2020 年）3 月 2 日

豊中市議会議長 弘瀬 源悟

令和2年3月定例会
豊中市議会における新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルスによる感染症の拡大を受けて、令和2年3月定例会において、以下の対策を行う。

【議員における対策】

- ・ 体調管理に努めるとともに、体調不良（発熱、のどの痛み、咳）の場合には会議の欠席を含めて適切な対応をとる。
- ・ 手洗い、うがいを徹底し、感染症の予防に努める。
- ・ 感染症の被害状況や、国・市の対策などについて情報共有を図る。

【本会議・委員会の開催時の対策】

- ・ 咳エチケット（マスクを着用する。ティッシュ・ハンカチで口、鼻を覆う。袖で口、鼻を覆う。）を徹底する。
- ・ 議場・会議室の出入口に手指用消毒アルコール液を設置し、議場・会議室への出入り時の積極的な利用を促す。
- ・ 長時間の会議を避け、長時間となる場合には、適度に休憩をとる。
- ・ 特に、委員会では重複質問を避け、簡潔に発言することで会議時間の短縮に努めるとともに、1時間に1度程度の換気を行う。

【傍聴者への対策】

- ・ 市議会ホームページにおいて、インターネット中継を行っている旨を再度アナウンスし、直接傍聴を控えてもらう。
- ・ 傍聴席への入り口への消毒アルコールの設置および入るときに咳エチケット徹底の依頼を行う。

【その他】

- ・ 今後も状況に変化があった場合には、そのつど必要な対策を講じる。

令和2年（2020年）2月28日

豊中市議会議長 弘瀬 源悟